



APEC閣僚・首脳会議の概要

2017年11月
通商政策局
APEC室

2017年ベトナムAPEC主要スケジュール

2月18日～3月3日 第1回高級実務者会合（SOM1）及び
関連会合

5月7日～18日 第2回高級実務者会合（SOM2）及び関連会合
5月20・21日 貿易担当大臣（MRT）会合

8月18日～8月30日 第3回高級実務者会合（SOM3）及び
関連会合
9月11日～9月15日 中小企業大臣会合

10月18日 ダイバシティ・マネジメント・フォーラム（東京）

11月6日・7日 最終高級実務者会合（CSOM）

11月8日（※9日まで延長） 閣僚会議（AMM）

11月10日 ABACとAPEC首脳対話

11月11日 首脳会議（AELM）

（参考）2018年以降のホストエコノミー

2018年 パプアニューギニア
2019年 チリ
2020年 マレーシア
2021年 ニュージーランド
2022年 タイ
2023年・2024年 未定
2025年 韓国



2017年ベトナムAPECのテーマ及び優先事項・主要論点

■APEC2017のテーマ:

新たなダイナミズムの創出と共通の未来の促進
(Creating New Dynamism, Fostering a Shared Future)



1. 持続可能で、革新的かつ包摂的な成長の促進

(*Fostering Sustainable, Innovative and Inclusive Growth*)

- ✓ 構造改革とイノベーション、デジタル時代における人的資本開発 等

2. 地域経済統合の深化 (*Deepening Regional Economic Integration*)

- ✓ ボゴール目標、ポスト・ボゴール目標
- ✓ FTAAP(アジア太平洋自由貿易圏)
- ✓ サービス自由化
- ✓ 連結性、バリューチェーン強化と裾野産業
- ✓ 越境電子商取引の促進

3. デジタル時代における零細・中小企業の競争力・イノベーションの強化

(*Strengthening MSME's Competitiveness and Innovation in the Digital Age*)

- ✓ 零細・中小企業のGVC参画促進、ビジネス環境促進、起業とイノベーションの促進 等

4. 気候変動に対応した食料安全保障と持続可能な農業の促進

(*Enhancing Food Security and Sustainable Agriculture in Response to Climate Change*)

- ✓ 気候変動に対応した食料安全保障、農業分野の貿易促進 等

APEC閣僚・首脳会議のポイント（11月8日～11日）

- 11月8日の閣僚会議では、世耕大臣より、自由貿易推進の重要性を呼びかけるとともに、デジタル分野での取組の加速化、質の高いインフラの促進などを主張。
- 最終的に合意された首脳宣言では、12月のWTO閣僚会合を前に、本年のG7やG20の首脳成果文書にはなかった「多角的貿易体制の支持」に言及し、自由貿易推進や保護主義への対抗の重要性を改めて確認した。

世耕経済産業大臣の発信ポイント

<セッション2：成長のための新たな活力>

- ・ 零細・中小企業の競争力強化。
- ・ 経済構造改革を進めていく上での国有企業改革。
- ・ 女性の活躍推進を含む「ダイバーシティ経営」の促進。
- ・ APEC地域の経済成長や安全保障の増進のための安価で信頼できる多様なエネルギーへのアクセス確保、アジアのLNG市場の拡大。

<セッション3：地域経済統合のための新たな活力>

- ・ 保護主義に対抗し、自由貿易を推進する閣僚たちのコミットメントを明確に示すことが必要と訴え、自由で公正な貿易ルールを高い水準で設定し、レベル・プレイング・フィールドを広げることの重要性を強調。
- ・ WTOを中核とするルールに基づく多角的貿易体制の強化と、アジア太平洋地域における質の高いルール・メイキングの重要性を指摘。
- ・ デジタル分野での取組を加速し、情報の自由な流通を目指すべき旨発言。
- ・ インフラ関連法制度のレビューと能力構築、「質の高いインフラに関するAPECガイドブック」を充実させる提案などの日本の取組を紹介し、質の高いインフラ整備を加速していく考えを表明。

APEC首脳宣言（多角的貿易体制部分抜粋）

- ・ 第11回WTO閣僚会議の成功に向けて取り組むことにコミット。
- ・ ルールに基づき、自由で、開かれた、公正で、透明性があり、かつ包摂的な多角的貿易体制を支持するAPECの重要な役割を強調。
- ・ WTOが直面する課題に適切に対処し、交渉、モニタリング及び紛争解決機能を含めて、WTO機能を改善するために協働することにコミット。
- ・ レベル・プレイング・フィールドの確保に向け取り組む。
- ・ スタンド・スティルへのコミットメントを2020年末まで延長する約束を想起し、正当な貿易防衛措置の役割を認識しつつ、あらゆる不公正な貿易慣行を含む保護主義と闘うことに改めてコミット。

2017年ベトナムAPECの成果

経済概況・APECの役割

グローバル経済の逼迫化への懸念、複雑で根本的な変化と広範囲な課題や機会を経験

・アジア太平洋地域における持続可能な成長及び反映を支えるAPECのミッションへの長期的なコミットメントを再確認。

・ボゴール目標の達成期限である2020年に向け、自由で開かれた貿易投資を実現する努力を加速。

・APECビジョングループの設立を歓迎し、過去の成果を踏まえ、未完の課題に対処し、新たな協力分野を模索する、ポスト2020年ビジョンの形成を奨励。

持続可能・革新的・包摂的成長の促進

2030までに、より包摂的なAPECコミュニティを作ることを目指し、経済成長の恩恵を普及

・経済的・金融的・社会的包摂性を促進。

・リーダーシップ及びマネジメント層におけるダイバーシティの促進等に向け、女性の経済的エンパワーメントの支持を呼びかけ。

・持続可能な都市の開発に留意

・アジア太平洋地域における天然ガス市場の開発に向けた努力を歓迎。

多角的貿易体制

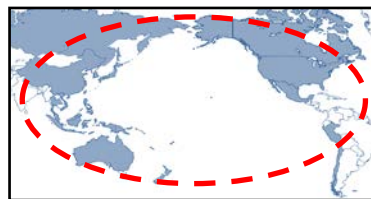
多角的貿易体制を支え、アジア太平洋地域において自由貿易を推進

・ルールに基づいた、自由で、開かれた、公正で、透明かつ包摂的な多角的貿易体制を支持。

・レベル・プレーイング・フィールドを広げ、市場歪曲措置を是正。スタンドスティルを2020年まで延長する約束を想起し、あらゆる「不公正な貿易慣行」を含む保護主義に対抗。

・WTOの機能改善に向け協同することにコミット。

地域経済統合の深化



ボゴール目標、将来のFTAAP実現に向けた取組の推進

・ボゴール目標達成にコミット。

・FTAAPに関する「リマ宣言」と、将来的なFTAAPの実現に向けた技術的作業と関連イニシアティブの前進を支持。

連結性・質の高いインフラ

域内の旺盛なインフラ需要に対処し、連結性強化と質の高い経済成長への寄与

・「インフラ開発・投資のピアレビュー及び能力構築」の進捗を含む「質の高いインフラ」に関連する一連の進展を歓迎。
・「インフラ開発・投資の質に関するガイドブック」の改定開始を歓迎。

デジタル貿易の推進

新たなビジネス機会の創出と、情報の自由な流通を促進

・電子商取引とデジタル貿易を含む、インターネット及びデジタル経済の発展を促進するための行動を検討する。
・「APEC越境電子商取引円滑化枠組」を承認。
・CBPRの重要性を認識し、参加拡大とそのための協力を支援。

零細・中小企業(MSMEs)の現代化

グローバル・バリュー・チェーンへのMSMEsの参画促進

・裾野産業の重要性を認識するとともに、「裾野産業育成ベストプラクティス」を歓迎し、情報共有と能力構築を奨励。

APEC閣僚共同声明

前文

- 世界経済及び地域経済は前向きな兆候を示しているが、グローバル経済の逼迫化への懸念は依然として存在し、生産性の鈍化が持続可能な成長を阻害。アジア太平洋地域における経済成長・統合の原動力としてのAPECの特徴を強化すべく、地域協力のモメンタムの維持が必須。
- 相互に連携した豊かなAPECコミュニティのための地域経済連携や成長を発展させ、包摂的で持続可能な開発に向けアジア太平洋パートナーシップを推進するため、協力を強化し、共同行動をとることにコミット。

1. 地域経済統合の深化

- 2020年までのボゴール目標達成に向け、具体的な行動を実施。
- ルールに基づく、自由で、開かれた、公正な、透明性のある、予見可能で、包摂的な国際貿易の確保におけるWTOの取組を認識。
- WTOの機能改善のための協力及びMC11の成功に向け、他のWTOメンバーと協働することにコミット。
- 2020年末まで延長することに合意したスタndsスタイル、あらゆる不公正貿易慣行を含む保護主義への対抗に改めてコミット。
- 我々の見解の詳細については首脳宣言を参照。
- 「製造業関連サービス行動計画」の2018年中間レビューを歓迎し、規制と制度環境の報告を奨励。
- 「APECインターネット及びデジタル経済に関するロードマップ」を支援し、実効的なロードマップの実施を奨励。デジタル貿易においてビルディング・ブロックの特定を含む潜在的な成長の可能性のある新しい分野の探求を奨励。「APEC越境電子商取引円滑化枠組」を承認。「APEC越境プライバシールール(CBPRs)システム」の重要性を認識。
- 「APECインフラ開発・投資関連制度レビュー及び能力構築」を含む質の高いインフラに関する取組の進展を歓迎、更なる深化と加速に期待するとともに、「APECインフラ開発・投資の質に関するガイドブック」の改訂を歓迎。
- 「APEC裾野産業育成ベスト・プラクティス」を歓迎し、情報共有と能力構築を奨励。

2. 持続可能で、革新的、包摂的な成長の促進

- 2030年までに包摂的なAPECコミュニティを作ることを目指し、経済的・金融的・社会的包摂性の促進、開発格差是正、不平等の軽減、資金調達手段の拡大、質の高い教育及び保健の促進の重要性、女性の市場へのアクセス改善・マネジメント層におけるダイバーシティ促進など女性のエンパワーメント支持を強調。

3～5. 零細・中小企業(MSME)の競争力とイノベーション強化、経済技術協力等

- 持続可能で包摂的なアジア太平洋に向けた取組へのMSMEの参画や革新的スタートアップの促進を奨励。
- クリーン・効率的・再生可能なエネルギーの促進、持続可能・強靱なエネルギー開発、地域における天然ガス市場開発の努力を歓迎。

6. 展望

- ビジョン・グループ創設を含む、「APEC 2020 and Beyond」のイニシアティブを承認。

APEC首脳宣言（ダナン宣言：新たなダイナミズムの創出と共通の未来の促進）

前文

- APECは、経済成長及び統合の原動力、将来のアイデアのインキュベーター、経済協力、貿易協定の調整メカニズム、差し迫った諸問題に対処する上での世界的なリーダーとして、アジア太平洋における主たる経済フォーラムとしての地位を確立。
- アジア太平洋における持続可能な経済成長及び繁栄を支えるAPECのミッションへの長期的なコミットメントを再確認。

1. 革新的成長、包摂及び持続可能な雇用の促進

- 金融、財政及び構造改革を通じた、均衡ある、包摂的で、革新的で、持続可能で、安全な成長に向けた願望を再確認。質の高い成長達成の重要性を強調。構造改革の重要性を強調。
- エネルギー安全保障の強化を決意。エネルギー関連貿易・投資の円滑化、安価で信頼できるエネルギーへのアクセス拡大、持続可能で効率的なクリーンなエネルギー源の促進を奨励。
- 女性の経済的エンパワーメントを強化し、女性のリーダーシップ、起業家精神、技能及び能力を促進するイニシアティブの実施を奨励。

2. 地域経済統合の新たな原動力の創造

- 自由で開かれた貿易・投資に関するボゴール目標を達成することにコミット。貿易・投資へのWTO非整合的な障壁に対処するための行動を加速させ、2020年までのボゴール目標の達成に向けて具体的行動をとることで一致。貿易をより包摂的にし、市場にアクセスする機会の改善を支援し、不公正な貿易慣行に対処するために協働。
- 電子商取引やデジタル貿易を含むインターネット及びデジタル経済の発展を円滑化させるための行動について検討。
- FTAAPの最終的な実現に向けたプロセスを包括的かつ系統的な形で進展させることへのコミットを再確認。
- 第11回WTO閣僚会議の成功に向けて取り組むことにコミット。
- ルールに基づき、自由で、開かれた、公正で、透明性があり、かつ包摂的な多角的貿易体制を支持するAPECの重要な役割を強調。WTOが直面する課題に適切に対処するため、WTOの機能を改善するために協働することにコミット。
- 公平な競争条件（レベル・プレーイング・フィールド）を確保するよう取り組む。
- スタンドスティルへのコミットメントを2020年末まで延長する約束を想起し、正当な貿易防衛措置の役割を認識しつつ、全ての不公正な貿易慣行を含む保護主義と闘うことに改めてコミット。
- 持続的な経済成長にとっての質の高いインフラの重要性を改めて強調。量と質の両方においてインフラを推進することを約束。
- 裾野産業を促進する取組を認識し、その競争力を強化し、グローバル・バリューチェーンへの参加を円滑化することを奨励。

3. 気候変動対応における食料安全保障と持続可能な農業の強化

- APECが食料安全保障及び持続可能な農業等を確保する上で鍵となる役割を果たすことができることを強調。

4. 今後に向けて

- APECが2020年までに地域における自由で、開かれた貿易・投資を実現するための取組を強化し、戦略的、野心的かつ行動志向的な自らの将来像を設定することを期待。APECビジョン・グループの設立を歓迎。